

国民健康保険

データヘルス計画の中間評価・見直しの概要

計画の
目的

被保険者の主体的な健康づくりを支え守る
社会環境の実現

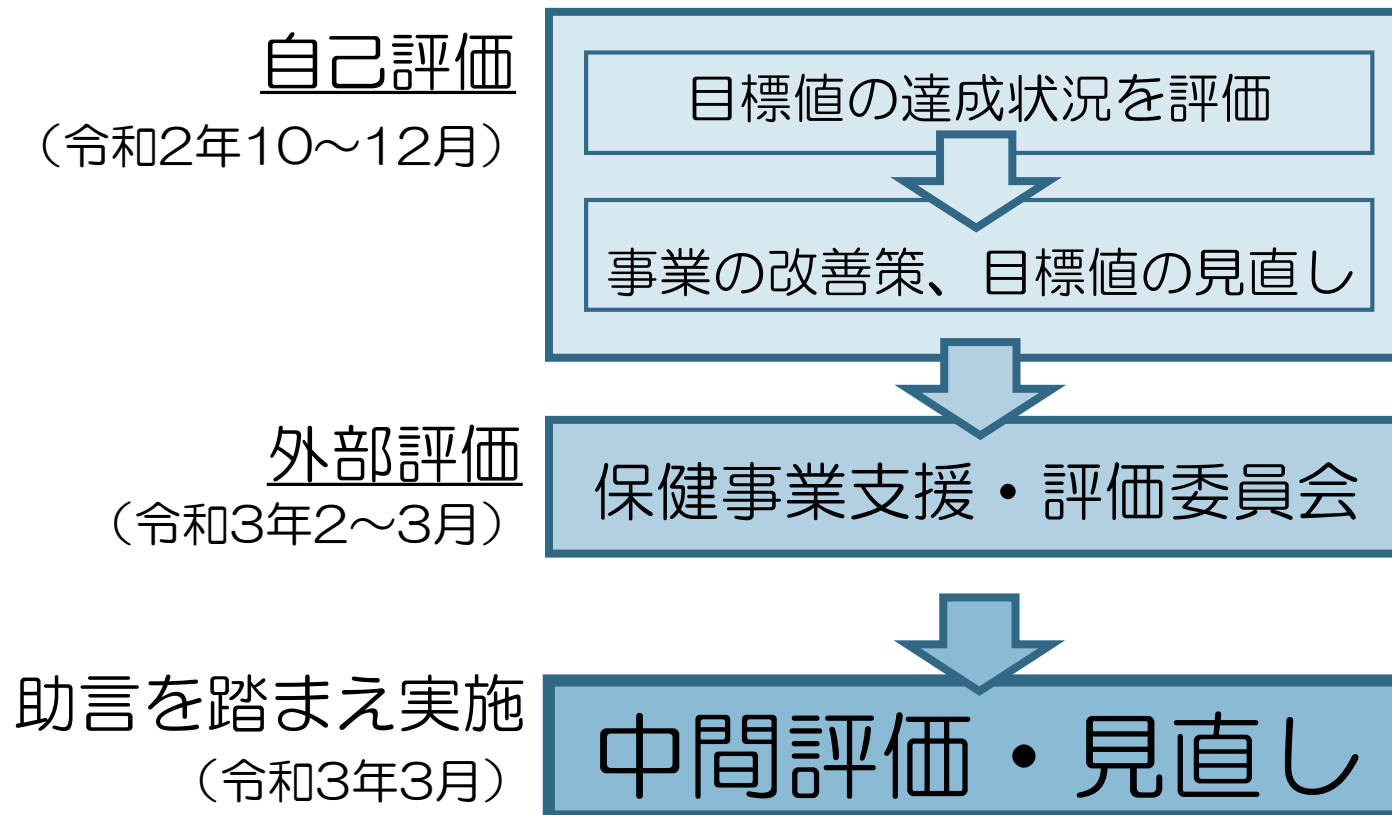
	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
国民健康保険 データヘルス計画	始期					終期
			中間 評価 見直し			最終 評価 見直し



計画目標の達成状況进行评估し、必要に応じて、
事業効果を高めるための改善策等を検討しました。

●中間評価・見直しの方法

国保年金課及び健康支援課による自己評価・見直しの後、外部評価として、「千葉県国民健康保険団体連合会 保健事業支援・評価委員会」から助言を受け、中間評価・見直しとしてとりまとめました。



●中間評価・見直しの概要（１）

主な評価内容と見直しのポイントは次のとおりです。

目標		実績値			
指標	R5 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
特定健康診査の受診率 特定保健指導の実施率	40% 23%	33.7% 17.2%	34.6% 17.1%	37.3% 18.1%	35.2% 12.5%

特定健康診査の受診率・特定保健指導の実施率は、ともに平成30年度まで改善傾向ですが、令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により減少しました。

令和3年度から、医療機関にかかっている健診未受診の人に対して、医師を通じた受診勧奨を実施し、さらなる受診者の獲得を図ります。

●中間評価・見直しの概要（２）

目標		実績値			
指標	R5 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
既に生活習慣の改善に取り組んでいる人の割合	30%	26.2%	26.7%	27.0%	26.6%

既に生活習慣の改善に取り組んでいる人の割合は、やや改善傾向にありますが、目標値30%の達成は困難な状況です。

広く市民に健康情報を普及・啓発する取り組みを強化するため、令和3年度から、オンラインの活用を検討します。

なお、慢性腎不全予防健康相談においては、タブレット端末を利用したオンライン面談を実施します。

●中間評価・見直しの概要（3）

目標		実績値			
指標	R5 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
ジェネリック医薬品 数量シェア	85%	70.0%	72.1%	77.1%	80.4%

ジェネリック医薬品数量シェアは、順調に増加しています。ジェネリック医薬品に切替えた場合に自己負担が200円以上減少する人等を対象に「ジェネリック医薬品差額通知」を送付しており、この取り組みはこれまでどおり継続するとともに、令和5年度の目標値を85%から88%に引き上げます。